

エリザベス女王、英国君主在位記録を更新

英国のエリザベス女王（在位 1952 年～現在）が 9 月 9 日、これまでの英国君主で最も長く在位していた女王の高祖母（Great-Great-Grandmother）ビクトリア女王（在位 1837 年-1901 年）の 63 年間の英国君主在位記録を更新しました。またエリザベス女王は御歳 89 歳歴代英国君主として最高齢でもあります。



バッキンガム宮殿の執務室でのエリザベス女王（BBC HP より）

エリザベス女王は 1926 年 4 月 21 日、父ジョージ六世と母エリザベスの長女として誕生、1947 年にギリシャ王室系のフィリップ公とご結婚、ご承知のチャールズ皇太子、アン皇女、アンドリュウ皇太子、エドワード皇太子と 4 人のお子様と 10 人のお孫さんに 4 名の曾孫がおられます。

1952 年 2 月 6 日、女王は夫君フィリップ公とオーストラリア、ニュージーランドを公式訪問中に、父ジョージ六世崩御の知らせを受け急遽帰国、直ちにエリザベス女王二世として即位しています。翌年ロンドンのウェストミンスター寺院で行われた戴冠式は、英国王室では初めてテレビ中継され多くの国民が視聴したと言われています。日本からは昭和天皇のご名代で現天皇が皇太子時代に出席されました。当時、小学館発行の雑誌に掲載された記事には横浜港から米国のウイルソン号に乗船し出港される模様や、米国からはクイーン・エリザベス号に乗船され英国に到着、戴冠式の様子がイラストと説明で紹介されていたのを、当時小学校 4 年生だった私はわくわくした気持ちで読んだ記憶があります。

女王は 94 歳のフィリップ公との結婚生活は 67 年目に入り、その仲むつまじさは英国人の理想の夫婦像と言われています。一方で皇太子や皇女の内、三男エドワード皇太子以外は最初の結婚生活が破綻し、さぞかしご心痛のことだったと思います。その後、ご承知の様にいずれも再婚されています。

今回の英国君主在位記録更新日の 9 月 9 日は特に記念行事はありませんでした。これも、この日は高祖母ビクトリア女王の命日に当たるため控えたそうです。2016 年 4 月 21 日の 90 歳の御誕生日には様々な祝賀行事が計画されている様です。また、2022 年には君主在位 70 年になるのできっと盛大なプラチナム・ジュビリーが行われるのを多くの国民が望んでいるのではないのでしょうか。（了）